

# 寺尾第二地区 社会福祉協議会だより

No. 4 1

発行 2020年12月 寺尾第二地区社会福祉協議会 会長 宮野 昌夫

新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、今年3月から休止していました“サロンせせらぎ”親子の居場所“バンビ”の活動を9月から再開しました。

“サロンせせらぎ”では、「ずっと自宅で過ごしていましたがそろそろ出かけたくて、この日を待っていました」「久しぶりに皆さんの顔を見られて、本当に嬉しいです」など、皆様のひとことトークから再開の日を心待ちにしてくださっていたのがよく伝わってきました。“バンビ”でも「とても楽しかったです」「行けるところができて嬉しいです」と、親子ともども、満足のご様子でした。

## サロンせせらぎ



10月 往住由香さんのピアノ演奏  
唱歌からクラシックまで幅広いレパートリーに軽快なトークを交えて🌸

コーヒーは、おひとりずつトレーにのせて、感染対策に努めています🌸



9月 府金さんの講演と  
鈴木恵美さんによる  
二胡の演奏🌸



元民児協会会長、遠藤さんから  
花束のサプライズ🌸



## バンビ

10月 本島さんに  
絵本の読み聞かせを  
していただきました❤️

9月 多くの親子が参加され、お部屋を増やしました。新聞を折ったり、丸めたり、ちぎったりそして、最後はヨーヨーを作り、遊びが広がりました❤️

消毒はこまめに、マットを離して  
ソーシャルディスタンスを保っています❤️



# 老いも若きも健康づくり

台風のため  
中止

7月の福祉保健講座第一講「お楽しみ福祉大会」の開催は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止となりました。そこで、10月の第二講「老いも若きも健康づくり」こそは、開催できるようにと万全の対策で準備をしました。

昨年までは、より多くの方に参加して頂けるように工夫をしてきた行事ですが、感染拡大防止の観点から、収容人数を考慮し、本講座初の申し込み制を取りました。20名以上の方が申し込んでくださいました。手洗いの重要性を目で見て実感して頂けるように手洗いチェッカーを鶴見福祉保健センターからお借りしました。また、マスクの正しい着け方をその場で実践して頂けるように用意しました。が、大型の台風がゆっくりと近づき、開催日に最接近するという予報を受け、参加者の安全を第一に考え、開催を断念いたしました。申し込まれた方々には、ケアプラザのご協力も得て、中止のお知らせをしました。皆さん様に「残念ですがしかたがありませんね」と言われていました。

本講座でお伝えできなかった正しい手洗いの方法などの情報を、公益社団法人日本食品衛生協会・厚生労働省のホームページから抜粋してお知らせします。

できていますか？ **衛生的な手洗い**

- 流水で手を洗う
- 洗浄剤を手に取り取る
- 手のひら、指の腹面を洗う
- 手の甲、指の背を洗う
- 指の間(側面)、股(付け根)を洗う
- 親指と親指の付け根のふくらんだ部分を洗う
- 指先を洗う
- 手首を洗う(内側・側面・外側)
- 洗浄剤を十分な流水でよく洗い流す
- 手をふき乾燥させる
- アルコールによる消毒

2度洗いが効果的です！  
2～9までの手順をくり返し2度洗いで菌やウイルスを洗い流しましょう。

©公益社団法人日本食品衛生協会

寒さに向かいますが、換気と加湿を十分に！

**咳エチケットで感染拡大防止**  
咳やくしゃみの飛沫により感染症を他人に感染させないために

**咳エチケット**

ティッシュ・ハンカチなどで口や鼻を覆う  
上着の内側や袖で覆う  
マスクを着用する

現在、マスク不足で心配されているかと思います。  
お手元にマスクがなくて、マスクを自作する場合には、次のことにお気をつけください。

自作マスクで気をつけること

口をしっかりと覆くことで、飛沫(くしゃみなどの飛び散り)を防ぐ効果があります。  
口と鼻をしっかりと覆う  
できるだけ密着させる  
毎日手洗いし清潔にする

2度洗いが効果的です！

口と鼻をしっかりと覆いましょう！  
手作りマスクは毎日手洗いを！

## ～鶴見・あいねっとの取り組み～

### 認知症サポーター養成講座

“あいねっど”とは、鶴見区の地域福祉保健計画の愛称で“たすけあい 支えあい ネットワーク”から来ています。寺尾第二地区では平成28年からの5カ年計画で「世代を超えて 未来へつなごう 地域の輪」というテーマを掲げました。その実現のための目標1では「老いも若きも思いやりの心を育てよう」とし、“向こう三軒両隣 ご近所のつながりを広める”に取り組んでいます。その一環として、昨年、8自治会・町内会すべてで、見守り活動が始まりました。

令和2年は、5カ年計画のまとめの年になります。コロナ禍の中でも、見守る人たちのスキルアップを目指し“認知症サポーター養成講座”を開催しました。10月24日、11月26日の2回に分けて実施された講座では、見守り活動を担う多くの方が、熱心に受講しました。「誰もが安心して生活できるまちづくり」への歩みを進めています。

- ① キャラバンメイトさんによる講義（ ・認知症とは？ ・正しい接し方 ・主な症状など ）
- ② キャラバンメイトさんによる朗読劇 「おばあちゃん どこ行くの？」
- ③ DVD の視聴
- ④ 参加者の感想など
- ⑤ まとめ



受講者全員に  
オレンジリングが  
わたされました

- \* 見守りをする方は、毎年個人情報に関する研修も受けています
- \* 正しい知識を持って、安心して頂ける見守り活動に努めています

### 障がいの理解講座のお知らせ

寺尾第二地区社会福祉協議会では、障がい者への理解を深めるため、隔年で施設の視察研修と障がい者理解交流会を実施しています。本年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、施設の視察研修を取りやめ、障がいの理解講座を、馬場地域ケアプラザとの共催で下記の通り開催することとなりました。

日時 令和3年1月21日（木） 10:00～11:30

場所 馬場地域ケアプラザ 2階 多目的ホール

内容 「知的障がい」について

講師：清水 規誉子氏（障がい者後見的支援室 りんくるつるみ）

「つるみ地域活動ホーム 幹」の活動紹介

講師：斉藤 達之氏（つるみ地域活動ホーム 幹 施設長）

幹さんのパンの販売なども  
予定しています★

# 第2回せせらぎ祭り開催のお知らせ

3月開催を予定していた“せせらぎ祭り”は、準備もすっかり整い、開催日を待つばかりという段階で、新型コロナウイルス感染拡大が進み、延期を余儀なくされておりました。

地域の皆さまから、心こもった手作りの作品を多くお預かりしたまま1年近くが過ぎようとしています。その間、どのような形で“せせらぎ祭り”を開催するのが良いか関係者一同、熟考を重ねてまいりました。この度、できる限りの感染拡大防止の対策を講じた上、大幅に規模を縮小した形で、下記の日程で開催させていただくことになりました。

**日時** 令和3年3月7日（日）  
10:00～12:00  
**場所** 馬場地域ケアプラザ1階・2階

今回は**手作り品のみ**の販売となります

～ 皆様のお顔を思い浮かべながら作りました～

布草履 袋物 ネックレス 毛糸ソックス・マフラー コサージュ

トールペイントマグネット デコパージュ小物 フラワーデコ

～ 地域の方の心こもった手づくり品です～

シャドーボックス エプロン・袋物 紐細工 烏城彫り 手作り小物

詳しくはポスターをご覧ください

福祉保健講座第三講

**予告**

**今から始める食習慣**

一食で育む親子の絆区一

今年も、幼少期の食習慣について、管理栄養士さんの講座を予定しています。

おみやげに“アイデアレシピ&お助け食材”をご用意しています♪

このコロナ禍の中で、おうち時間が増えました。この機会に“親子でおうちご飯”の幅を、ちょっぴり広げてみませんか？

**日時** 令和3年3月4日(木)10:00～11:30

**場所** 馬場地域ケアプラザ

**参加費無料 キッズスペース有り**

